

川島町立つばさ南小学校

荒川の自然再生体験



第5学年

特色

- 総合的な学習の時間の授業の一環として、「守ろう川島の緑と水」をテーマに学習している。
- 学校近郊の三ツ又沼ビオトープにおける生態系の観察やハンノキ（ミドリシジミの繁殖樹）や在来植物の栽培や苗木の植栽などの活動を、日本生態系協会の方々や、環境サポーターの皆さんの支援をいただきながら定期的に行っている。

児童の感想

- 私たちが住んでいる川島町にこんなに自然のあふれる場所があるなんて知りませんでした。フィールドワークを通して、たくさんの生き物や植物に出会えてよかったです。
- ビオトープにはたくさんの外来種があったので、学校で在来種を育てて植え戻しました。ぼくたちの育てた植物によって、三ツ又沼の自然がもっとよくなったらうれしいです。

成果

- 三ツ又沼、日本生態系協会・環境サポーターの皆さんの指導を受けたり、植物や昆虫等を資料で調べたりすることで、児童は環境保護に関する知識・理解を体験に基づき、確かなものになっている。
- 種から育てた在来植物をビオトープ周辺に植え戻したり、外来植物の刈り取りをしたりと自然再生の本格的な活動を体験し、環境保護意識を高めた。